

### 3 プラン策定にあたっての 基本的な考え方

# プランの位置づけ

- 『**ごみゼロ社会実現プラン**』は、住民、事業者、行政などごみに関わるあらゆる主体が、「ごみゼロ社会」の実現に向けて長期的な展望のもとに、相互に協力するなど一体となって取り組んでいくため、**ごみの減量化に向けた具体的な将来像と道筋を明らかにするプラン**。
  - ⇒ 県内の各主体が、ごみ減量化に取り組むにあたり、その行動の指針となるもの。

# プランの基本的な事項

1. プランの計画期間

→ 2005年から2025年まで

2. プランで取り扱うごみ減量化の対象

→ 「家庭系ごみ」と「事業系ごみ」

3. プランの推進主体

→ 県内のごみに関わるあらゆる主体

# プランの構成(素案)

## 1 プラン策定の背景

- (1) 社会的背景
- (2) 国の動向
  - ① 循環型社会形成推進基本法等各種法律の制定
  - ② 廃棄物処理、リサイクルの動向

## 2 三重県におけるごみ問題の現状と課題

- (1) ごみ排出量とその傾向(組成)
- (2) ごみ処理方法
- (3) ごみ処理量(焼却量、埋立量)
- (4) ごみ処理経費
- (5) ごみ減量化施策

## 3 ごみゼロ社会(20年後)のイメージ

- (1) 地域社会のイメージ
- (2) 「暮らし」と「ものづくり」のイメージ

## 4 プラン策定にあたっての基本的な考え方

- (1) 住民、事業者、行政等各主体の役割
- (2) 減量化の対象
  - ・一般廃棄物(家庭系ごみ、事業系ごみ)
- (3) 取組みの期間(計画期間)
  - ・目標は20年、短期・中期目標の設定

## 5 数値目標の設定

- (1) 発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)の推進
  - ・1人1日あたりごみ排出量
- (2) 再資源化の推進(分別の徹底、リサイクルの拡大)
  - ・資源化率
  - ・ごみ焼却量
  - ・ごみ埋立量

## 6 具体的な取組み

- (1) 発生抑制の推進
- (2) 再資源化の推進
- (3) 環境教育と分別の徹底

## 7 モデル事業の実施

## 8 プランの推進方策

# ごみゼロ社会(20年後の地域)のイメージ

- **農山漁村では、** 生ごみは全て堆肥やバイオマスエネルギーなどの資源として有効活用されて、地場産業の振興や地域内のエネルギー循環に役立てられている。
- **都市地域では、** 地球環境と共生する新たなライフスタイルが定着して、リサイクルショップやフリーマーケットが賑わい、地域経済の活性化にもつながっている。
- **家庭では、** 子どもたちが身近な自然の中で活動したり、遊びや学習の中で自然の素材を使って創意工夫する機会が増え、子どもたちの豊かな感受性や創造性が育まれている。
- **企業では、** ごみとならない製品・容器づくりが進展するとともに、使用後の製品・容器の収集・再資源化システムが構築されるなど、環境に最大限配慮された物づくりやサービスの提供が行われている。

# 数値目標の設定について(1)

- 重要なことは、現状から出発するのではなく、まず目指すべき未来の姿を明確に設定し、そこから今後何をすべきかを考え、実行に移すこと。

※ 現状から出発するとさまざまな制約にとらわれ、その制約のもとでのみ達成が可能な目標を設定する、或いは、結果的に従来の施策の延長線である今できることしかやらない、といった状況に陥りがち。これでは、私たちの掲げる「ごみゼロ社会」の実現は困難。

- しかし、20年間で達成できることは限られており、あまりに壮大な理想を掲げてしまっても、かえって取り組む意欲の減退や資源の浪費につながりかねない。
- こうしたことから、プランにおいては、挑戦的かつ実現可能な数値目標を設定。

# 数値目標の設定について(2)

基本方針から導かれる複数の指標について、  
思い切った目標値をまず仮置きで設定



その指標に関連するさまざまな取組について、  
その効果や実施上の条件、課題等を検討・整理

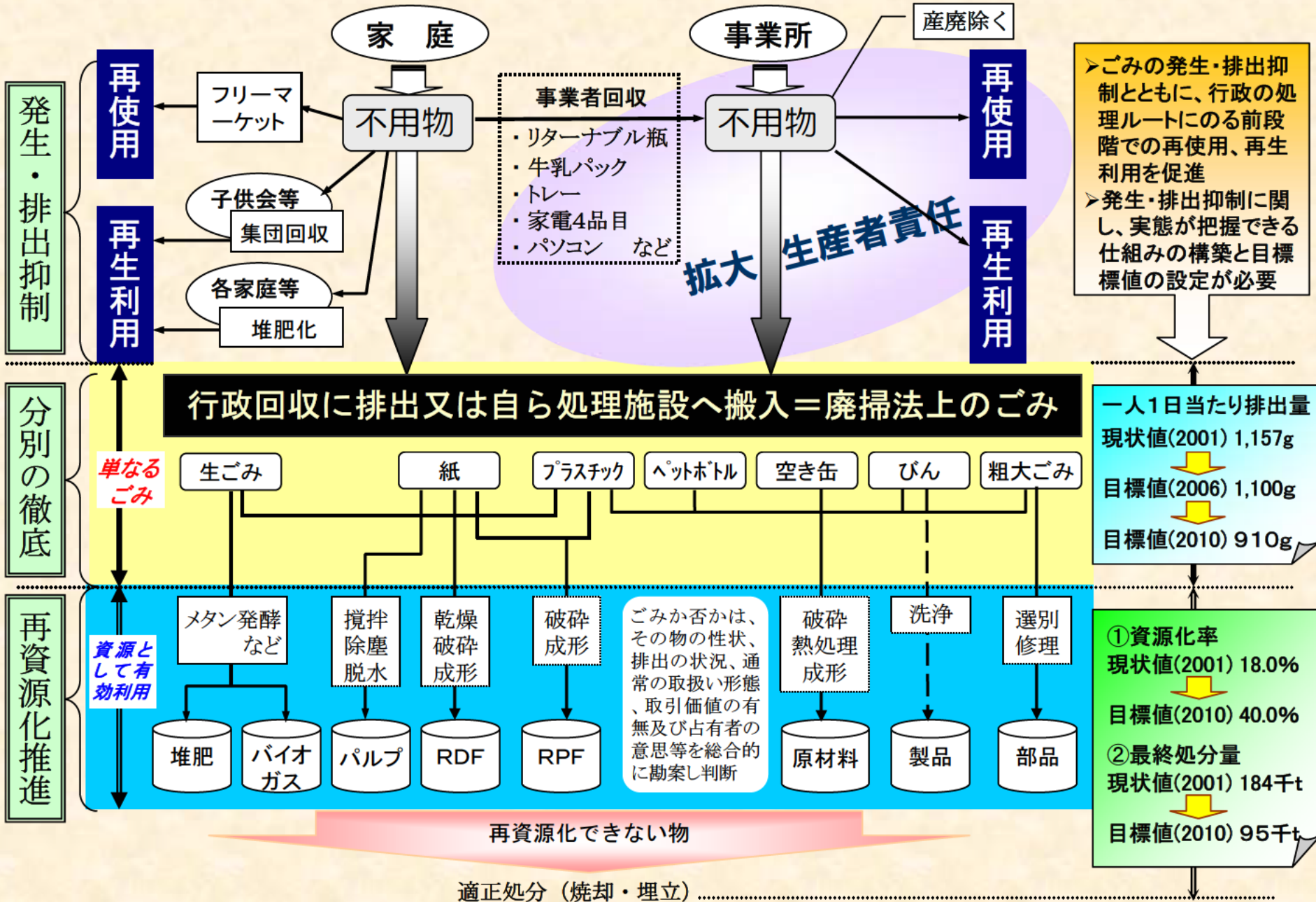


目標値、目標達成への貢献度、実施の容易性等  
から、計画期間中に実施する取組、地域を選択



指標ごとに関連する取組の実施等により得られ  
る最大の成果を積み上げ、目標値として再設定

# 数値目標の設定について (3)

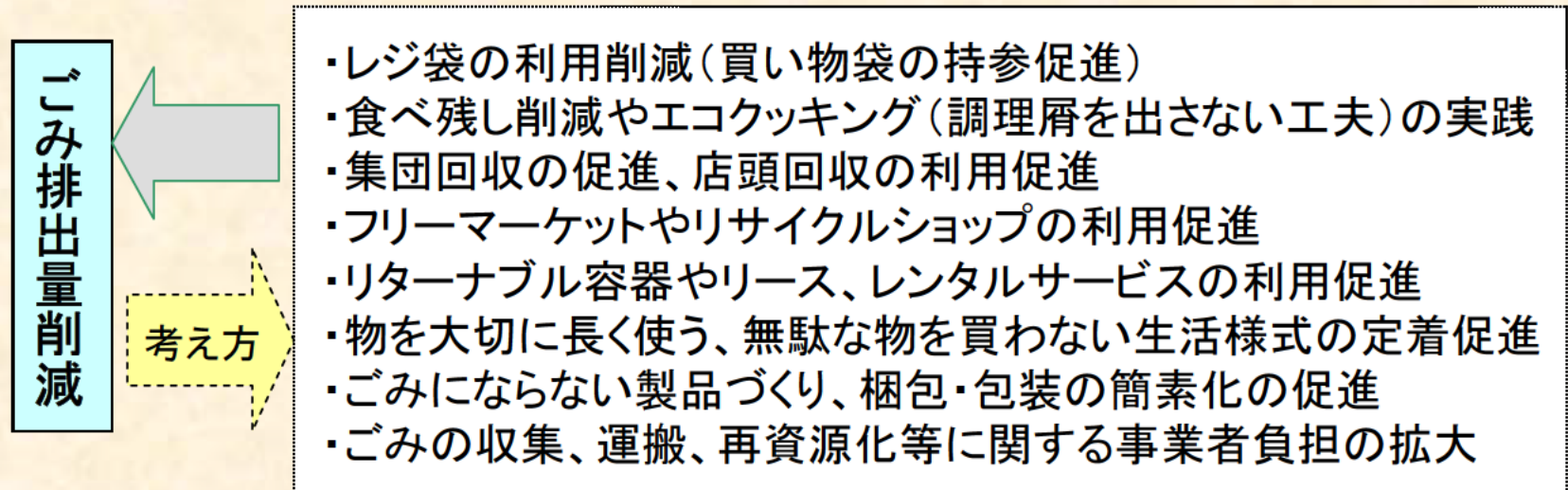




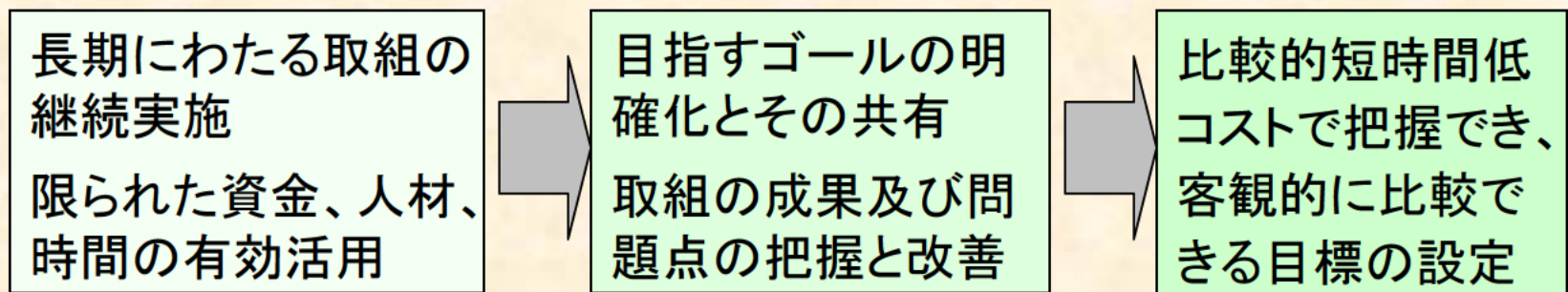
# 数値目標の設定(4)

—まず目標を設定することの意味合い—

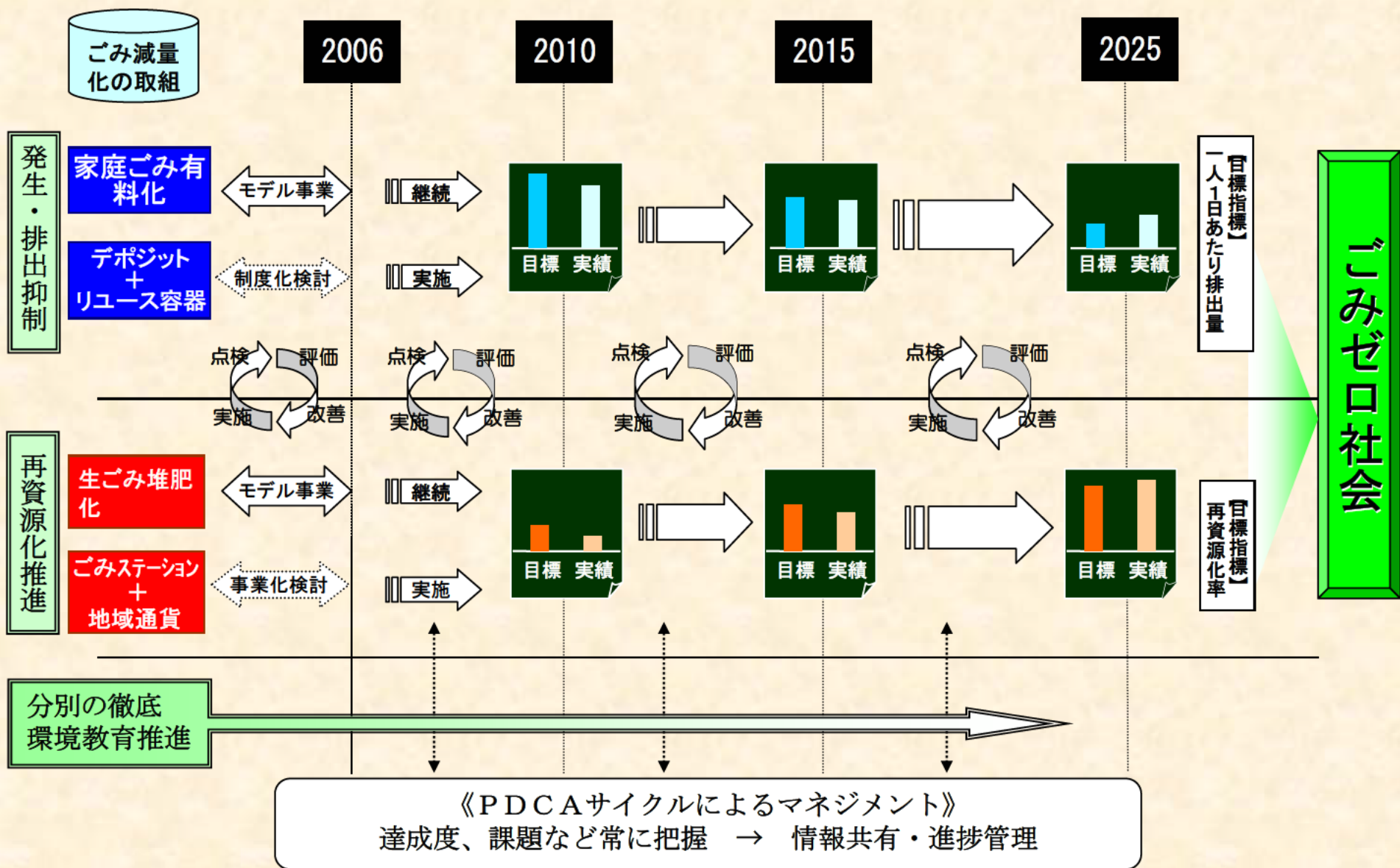
## ①ごみ減量化の取組の方向を共有する。



## ②成果指向で取り組む意識を共有する。



# ステップアップシナリオ(道筋)のイメージ



# 県民参画によるプランづくり

プランの実効性を高めるため、住民、事業者、市町村の積極的な参画を得ながら合意を形成

